

## 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度）事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価	平30年度実績	評価	平29年度実績	評価	平28年度実績	評価	平27年度実績	担当部署 (直近)
1 支えあいの仕組みづくり	1 関係機関による相談支援体制の充実	① 相談窓口の充実	支援を必要とする方に対し、生活課題に対応した各分野の総合相談窓口について、周知徹底を図ります。 各分野の総合相談窓口が中心となり、きめ細やかな相談対応や福祉サービスなどの情報提供の充実を図ります。	市民相談事業	悩みごと・心配ごとのある市民に対し、市民相談(毎日)、法律相談(月2回)、家庭生活相談(週2回)を実施した。	3	相談件数 1,024件	3	相談件数 972件	3	相談件数 1,018件	3	相談件数 1,336件	生活環境部 市民生活課 市民活動係
				生活困窮者自立支援事業	生活保護に至る前の生活困窮者に対し、包括的かつ個別的な支援を行うとともに、関係機関とのネットワークにより対象者の早期把握や連携による自立支援の取り組みを行った。	4	①新規相談者数 352件 ②自立者数 33人	4	①新規相談者数 361件 ②自立者数 28人	4	①新規相談者数 255件 ②自立者数 15人	4	①新規相談者数 320件 ②自立者数 13人	健康福祉部 福祉課主査 (地域福祉)
				障害者相談支援事業	相談支援を充実させるため、相談支援業務を「一般財団法人 江別市在宅福祉サービス公社」への委託により実施した。	4	年間延相談件数 575件	4	年間延相談件数 617件	4	年間延相談件数 596件	4	年間延相談件数 447件	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				精神障害者相談員設置事業	精神障がい者とその家族が抱える悩みや問題の解決に向けた支援を行い、自立や社会参加の促進を図るため、相談支援業務を「特定非営利活動法人 江別あすか福祉会」への委託により実施した。	4	相談延べ件数 402件	4	相談延べ件数 432件	4	相談延べ件数 473件	4	相談延べ件数 740件	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				身体障害者・知的障害者相談員設置事業	障がい者(身体・知的)とその家族が抱える悩みや問題の解決に向けた支援を行い、自立や社会参加の促進を図るため、専任相談員に委嘱して実施した。	3	相談延べ件数 28件	3	相談延べ件数 34件	3	相談延べ件数 49件	3	相談延べ件数 46件	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				障害者就労相談支援事業	障がい者就労の促進のため、障がい者就労に係る基本相談支援及び定着支援を「社会福祉法人 新篠津福祉会」への委託により実施した。	4	相談延べ件数 927件	4	相談延べ件数 950件	4	相談延べ件数 988件	4	①相談延べ件数 503件 ②一般就労件数 6件	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				包括的支援事業	高齢者の総合相談窓口として一定程度認知されてきており、相談件数は前年並み。高齢者本人、家族はもとより、医療機関やサービス事業者等の相談も増え、支援者間の連携も進んでいる。	3	総合相談件数 10,328件	3	総合相談件数 10,156件	3	総合相談件数 11,075件	4	総合相談件数 12,917件	健康福祉部 介護保険課 参事(地域支援事業担当)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				乳幼児虐待予防支援事業	①要支援者数(妊婦、新生児訪問、4か月健診、10か月健診、1歳6か月健診、3歳児健診における育児要支援者及び要経観者) ②個別支援回数(延)	4 ①要支援者数281件 ②個別支援回数(延)832回	4 ①要支援者数283件 ②個別支援回数(延)857回	4 ①要支援者数264件 ②個別支援回数(延)946回	4 ①要支援者数257件 ②個別支援回数(延)845回	健康福祉部 保健センター管理係
				母子保健指導事業	マタニティスクールや両親学級、親子健康相談などの保健指導を実施。	4 ①健康教育延べ実施回数42回 ②定例健康相談実施回数57回 ③相談延件数4,628人	4 ①健康教育延べ実施回数43回 ②定例健康相談実施回数174回 ③相談延件数3,952人	4 ①健康教育延べ実施回数44回 ②定例健康相談実施回数82回 ③相談延件数3,936人	4 ①健康教育延べ実施回数46回 ②定例健康相談実施回数82回 ③相談延件数3,659人	健康福祉部 保健センター管理係
				地域健康相談・健康教育強化事業	健康寿命の延伸を図るため、地域での健康相談・健康教育を健康測定機器等を活用し実施。	—	※事業廃止	4 ①事業実施回数27回 ②参加者数422人	—	健康福祉部 保健センター管理係
				子育て知識啓発事業	子育て支援センター「すくすく・「ぼろっこ」において、子育て等に関する相談・援助、子育て関連情報の提供、講習会等を実施した。	4 ①事業(講習会等)実施数65件 ②すくすくひろば利用者数7,841人 ③事業参加者数732人	4 ①事業(講習会等)実施数60件 ②すくすくひろば利用者数7,431人 ③事業参加者数658人	4 ①事業(講習会等)実施数54件 ②すくすくひろば利用者数5,029人 ③事業参加者数741人	4 ①事業(講習会等)実施数52件 ②すくすくひろば利用者数5,246人 ③事業参加者数705人	健康福祉部 子育て支援室 子育て支援センター 事業推進担当
				子育てサービス利用者支援事業	子育て支援コーディネーターを配置して、利用者のニーズに応じた情報の提供、利用者からの相談に応じた必要な助言を行う。	4 ①子育て支援コーディネーター活動日数245日 ②相談件数833件	4 ①子育て支援コーディネーター活動日数246日 ②相談件数775件	4 ①子育て支援コーディネーター活動日数246日 ②相談件数761件	—	健康福祉部 子育て支援室 子育て支援センター 事業推進担当
				家庭児童相談事業	電話及び面接相談により、児童及び家庭内における問題の状況を聞き、対応や解決方法などを指導・助言し、事例によっては関係機関との連携により対応した。	3 実相談件数308件	3 実相談件数344件	3 実相談件数375件	3 実相談件数340件	健康福祉部 子育て支援室 子育て支援課 家庭相談担当

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				子ども発達支援推進事業	発達に心配のある児童及びその保護者に対し、乳幼児健診への派遣や幼稚園、保育施設、学校への巡回並びに来所の方法により発達相談を実施した。	3 ①発達相談延件数 402件(実数208名) ②療育を紹介した児童数 108人	3 ①発達相談延件数 341件(実数189名) ②療育を紹介した児童数 86人	4 ①発達相談延件数 407件(実数271名) ②療育を紹介した児童数 91人	4 ①発達相談延件数 366件(実数268名) ②療育を紹介した児童数 123人	健康福祉部 子ども発達支援センター主査(指導)
				「心の教室」相談事業	小学校17校に心の教室相談員11名を配置し、児童、保護者、教育関係者の悩みや相談に対応した。	3 延べ相談件数 18,212件	3 延べ相談件数 18,330件	3 延べ相談件数 15,120件	3 延べ相談件数 15,246件	教育部学校 教育支援室 教育支援課 主査(教育支援)
				いじめ・不登校対策事業	いじめ・不登校の専用窓口を開設し、専任指導員による電話・面接相談の実施。	3 相談件数113件 (いじめ4件、不登校74件、その他35件)	3 相談件数75件 (いじめ2件、不登校50件、その他23件)	3 相談件数67件 (いじめ8件、不登校29件、その他30件)	3 相談件数64件 (いじめ9件、不登校31件、その他24件)	教育部学校 教育支援室 教育支援課 主査(教育支援)
				スクールソーシャルワーカー事業	問題を抱える児童生徒の置かれている環境への働きかけ学校や関係機関との連携や調整保護者や学校等に向けて、予防的な情報提供、相談支援	3 支援ケース数 136件	3 支援ケース数 99件	3 支援ケース数 104件	3 支援ケース数 103件	教育部学校 教育支援室 教育支援課 主査(教育支援)
				ヤング・子育て相談事業	教育支援課が担当している不登校対策事業「すぼっとケア」への専任相談員の派遣	4 派遣述べ人数 244人	4 派遣述べ人数 224人	2 ①ヤングテレホン:(電話相談) 月～金13時から17時 相談件数 7件 ②子育てテレホン:(電話相談) 月～金10時から12時 相談件数 140件	2 ①ヤングテレホン:(電話相談) 月～金13時から17時 相談件数 7件 ②子育てテレホン:(電話相談) 月～金10時から12時 相談件数 120件	教育部生涯 学習課青少 年係
				ボランティアによる日常生活上の悩みごとに関する相談支援	ボランティアセンター登録3団体の協力による相談活動。毎週火・金曜日は、悩みごとテレホン相談、木曜日は、認知症の介護相談を実施。社協広報誌で相談事例も新たに掲載しPRした。	3 相談件数 79件	3 相談件数 65件	3 相談件数 71件	4 相談件数 81件	江別市社会 福祉協議会

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度）事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
		②訪問相談体制の充実	支援を必要とする方の把握や、自ら相談窓口に向いて相談ができず、適切な福祉サービスを受けることができない方の生活を支援するため、民生委員・児童委員などと連携を図りながら、自宅などに訪問し相談対応できる体制の充実を図ります。	生活困窮者自立支援事業(再掲)	生活保護に至る前の生活困窮者に対し、包括的かつ個別的な支援を行うとともに、関係機関とのネットワークにより対象者の早期把握や連携による自立支援の取り組みを行った。	4 ①新規相談者数 352件 ②自立者数 33人	4 ①新規相談者数 361件 ②自立者数 28人	4 ①新規相談者数 255件 ②自立者数 15人	4 ①新規相談者数 320件 ②自立者数 13人	健康福祉部 福祉課主査 (地域福祉)
				障害者相談支援事業(再掲)	相談支援を充実させるため、相談支援業務を「一般財団法人 江別市在宅福祉サービス公社」への委託により実施した。	4 年間延相談件数 575件	4 年間延相談件数 617件	4 年間延相談件数 596件	4 年間延相談件数 447件	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				在宅給食サービス事業	疾病・障がい等により食事の支度が困難な65歳未満の障がい者に年間を通して夕食を提供。夕食配達の際に、配達員が安否確認を実施。	3 ①利用者数 17人 ②年間配達食数 4,440食	3 ①利用者数 16人 ②年間配達食数 4,382食	3 ①利用者数 14人 ②年間配達食数 3,823食	4 ①利用者数 14人 ②年間配達食数 4,855食	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係
				在宅高齢者給食サービス事業	疾病・障がい等により食事の支度が困難な高齢者世帯等に年間を通して夕食を提供。夕食配達の際に、配達員が安否確認を実施。	3 ①利用者数 267人 ②年間配達食数 68,679食	3 ①利用者数 281人 ②年間配達食数 73,230食	4 ①利用者数 301人 ②年間配達食数 73,895食	4 ①利用者数 280人 ②年間配達食数 74,886食	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係
				安否確認電話サービス事業(お元気コール)	緊急通報装置設置者に対し、週1回電話による安否確認「お元気コール」を実施した。	3 利用人数 295世帯 (年度末)	3 利用人数 322世帯 (年度末)	3 利用人数 343世帯 (年度末)	3 利用人数 338世帯 (年度末)	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係
				包括的支援事業(再掲)	高齢者の総合相談窓口として一定程度認知されてきており、相談件数は前年並み。高齢者本人、家族はもとより、医療機関やサービス事業者等の相談も増え、支援者間の連携も進んでいる。	3 総合相談件数 10,328件	3 総合相談件数 10,156件	3 総合相談件数 11,075件	3 総合相談件数 12,917件	健康福祉部 介護保険課 参事(地域支援事業担当)
				こんにちは赤ちゃん事業	4か月未満の乳児の保護者に対し、子育てに関する情報が提供されるとともに必要な支援が受けられるように、主任児童委員による全戸訪問を実施した。	3 家庭訪問件数 655件	3 家庭訪問件数 709件	3 家庭訪問件数 703件	3 家庭訪問件数 655件	健康福祉部 子育て支援 室子育て支援 課子ども家庭係
				養育支援家庭訪問事業	養育支援が特に必要とされる家庭に対して、保健師やヘルパー等が家庭を訪問した。	3 ①育児支援に関する専門的支援数 158件 ②育児・家事支援数 65件	3 ①育児支援に関する専門的支援数 193件 ②育児・家事支援数 19件	3 ①育児支援に関する専門的支援数 159件 ②育児・家事支援数 31件	3 ①育児支援に関する専門的支援数 142件 ②育児・家事支援数 74件	健康福祉部 子育て支援 室子育て支援 課家庭相談担当

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				乳幼児虐待予防支援事業(再掲)	①要支援者数(妊婦、新生児訪問、4か月健診、10か月健診、1歳6か月健診、3歳児健診における育児要支援者及び要経観者) ②個別支援回数(延)	4 ①要支援者数281件 ②個別支援回数(延)832回	4 ①要支援者数283件 ②個別支援回数(延)857回	4 ①要支援者数264件 ②個別支援回数(延)946回	4 ①要支援者数257件 ②個別支援回数(延)845回	健康福祉部 保健センター管理係
				健康づくり推進事業	健康管理を推進するため、市民を対象に健康や食事等に関する指導及び助言を行った。	4 延相談人数2,877人	4 延相談人数2,877人	4 延相談人数1,679人	4 —	健康福祉部 保健センター管理係
				子ども発達支援推進事業(再掲)	発達に心配のある児童及びその保護者に対し、乳幼児健診への派遣や幼稚園、保育施設、学校への巡回並びに来所の方法により発達相談を実施した。	3 ①発達相談延件数402件(実数208名) ②療育を紹介した児童数108人	3 ①発達相談延件数341件(実数189名) ②療育を紹介した児童数86人	4 ①発達相談延件数407件(実数271名) ②療育を紹介した児童数91人	4 ①発達相談延件数366件(実数268名) ②療育を紹介した児童数123人	健康福祉部 子ども発達支援センター主査(指導)
		③ 関係機関の連携促進	関係機関と地域の見守りや自治会、民生委員・児童委員、事業者、行政などの連携により、情報や経験を共有し、ケアマネジメントの推進を図ります。 また、関係機関の連携促進につながる組織体制の仕組みづくりの検討も行います。	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について、関係機関等が連携し情報共有を行うとともに、支援に必要なネットワークを構築することを目的として生活困窮者自立支援ネットワーク会議を実施している。今回は、回数は減少しているものの、新たな会議形式を取り入れ各機関の関係を深めた。	3 生活困窮者ネットワーク会議1回	4 生活困窮者ネットワーク会議3回	4 生活困窮者ネットワーク会議3回	4 検討会の開催数6回	健康福祉部 福祉課主査(地域福祉)
				社会を明るくする運動助成金	市や警察署、保護司会など江別市と新篠津村の構成団体が連携し、犯罪や非行のない地域社会を築くために啓発活動を行った。	3 構成団体数20団体	3 構成団体数20団体	3 構成団体数20団体	3 構成団体数20団体	健康福祉部 福祉課主査(地域福祉)
				江別市自立支援協議会運営事業	障がい者への各種支援を充実させるため、事業所、医療機関、教育機関及び行政等が地域課題の発掘・課題解決に向けた取組を行った。	4 協議会延べ参加者数1,007人	4 協議会延べ参加者数608人	4 協議会延べ参加者数605人	4 協議会延べ参加者数510人	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				障がい者虐待対応	障がい者の虐待案件に対し、関係機関と連携を図りながら、虐待の解消や防止に係る対応を行った。	3 対応回数11回 虐待認定件数0件	3 対応回数(認定数)4回	3 対応回数(認定数)2回	3 対応回数(認定数)3回	健康福祉部 福祉課障がい福祉係

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				高齢者虐待対応会議	多職種が参加する高齢者虐待対応会議を開催し、虐待の早期対応と未然防止を行った。	3 開催回数 35回	3 開催回数 48回	3 開催回数 51回	3 開催回数 40回	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担 当)
				包括的支援事業	医療・介護等の専門多職種のほか、自治会や民生委員等と連携を図り、高齢者の個別課題の解決を図るとともに、地域課題の解決に向けた検討を行った。	3 —	3 —	3 地域ケア会議 開催回数 48回	3 地域ケア会議 開催回数 48回	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担 当)
				生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターが高齢者の在宅生活を支えるため、住民やNPO法人、民間企業などの多様な事業主体とのネットワーク構築や地域ニーズに基づく資源開発に向けた意見交換を行った。	3 —	3 —	—	—	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担 当)
				認知症総合支援事業	認知症地域支援推進員が地域に対して、認知症の人が地域で安心して暮らし続けるために正しい知識と理解を普及啓発するとともに、医療・介護及び生活支援を行うサービスを有機的に連携したネットワークの構築とその支援を行った。	3 —	3 —	—	—	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担 当)
				在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住みなれた地域で自分らしい生活を続けることができるよう地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な医療・介護を提供する取組を行う。	3 —	3 —	—	—	保健セン ター参事 (地域医療)
				幼保小連携推進事業	幼稚園と特別支援教育などについて、情報交換を行った。	3 —	3 —	3 —	3 —	健康福祉部 子育て支援 室子育て支 援課子ども 家庭係
				江別市家庭児童対策地域協議会	関係機関・団体が、ネットワークを組み、共通認識を持ちながら、虐待情報を収集し、発生予防、早期発見、早期対応を行った。	3 ①虐待と思われ る受付件数 134件 ②ケース会議等 開催回数 47回	3 ①虐待と思われ る受付件数 144件 ②ケース会議等 開催回数 48回	3 ①虐待と思われ る受付件数 142件 ②ケース会議等 開催回数 46回	3 ①虐待と思われ る受付件数 106件 ②ケース会議等 開催回数 46回	健康福祉部 子育て支援 室子育て支 援課家庭相 談担当

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				地域療育体制推進事業	自立支援協議会子ども部会による連携会議及び研修会等を企画し実施した。	4 ①自立支援協議会子ども部会の開催回数6回、延参加者数262名 ②研修会等の開催6回、参加者数433名	4 ①自立支援協議会子ども部会の開催回数6回、延参加者数283名 ②研修会等の開催2回、参加者数140名	4 ①自立支援協議会子ども部会の開催回数6回、延参加者数269名 ②研修会等の開催1回、参加者数75名	4 ①自立支援協議会子ども部会の開催回数6回 ②研修会等の開催2回	健康福祉部 子ども発達支援センター主査 (指導)
				地域一体型学校の顔づくり事業	「特色のある学校」、「開かれた学校」づくりを進める市内市立小中学校全25校に対し、事業費の一部を支給した。	3 ①事業実践項目数38項目 ②地域住民等の事業への参加人数6,951人	4 ①事業実践項目数39項目 ②地域住民等の事業への参加人数7,097人	4 ①事業実践項目数39項目 ②地域住民等の事業への参加人数6,907人	4 ①事業実践項目数39項目 ②地域住民等の事業への参加人数5,746人	教育部総務課総務係
				スクールソーシャルワーカー事業(再掲)	問題を抱える児童生徒の置かれている環境への働きかけ学校や関係機関との連携や調整保護者や学校等に向けて、予防的な情報提供、相談支援	3 支援ケース数136件	3 支援ケース数99件	3 支援ケース数104件	3 支援ケース数103件	教育部学校教育支援室 教育支援課主査(教育支援)
				問題行動対策事業	専任指導員、少年育成委員を配置し巡回街頭指導等を行ったほか、教員や子ども家庭課、警察などで構成する江別市指導連絡会により関係機関の連携を図った。	3 ①巡回街頭指導実施回数346回 ②関係機関連携会議開催数17回	3 ①巡回街頭指導実施回数444回 ②関係機関連携会議開催数17回	3 ①巡回街頭指導実施回数450回 ②関係機関連携会議開催数17回	3 ①巡回街頭指導実施回数449回 ②関係機関連携会議開催数17回	教育部学校教育支援室 教育支援課主査(教育支援)
		④	生活困窮者支援対策の推進	生活困窮者に対する相談窓口を設置し自立支援事業を実施するとともに、住居確保給付金(有期)を支給します。 また、関係機関の連携を図るネットワークを構築し、地域全体で支援する対策の推進を図ります。	生活困窮者自立支援事業(再掲)	4 ①新規相談者数352件 ②自立者数33人	4 ①新規相談者数361件 ②自立者数28人	4 ①新規相談者数255件 ②自立者数15人	4 ①新規相談者数320件 ②自立者数13人	健康福祉部 福祉課主査 (地域福祉)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
2 福祉サービスなどに係る情報提供の充実	① サービスなどに係る情報提供の充実	様々な方法により、必要な方に必要な情報が届くよう、重層的に情報提供が図られるよう努めます。 また、サービス提供事業者に対して、事業内容等の情報提供を働きかけます。	障害者社会参加支援事業	①「点字広報」を作成し、希望する視覚障がい者へ送付した。 ②「声の広報」を作成し、希望する視覚障がい者へ送付した。	①広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年 ②広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年	①広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年 ②広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年	①広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年 ②広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年	①広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年 ②広報えべつ 12回/年、 議会だより4回/年	健康福祉部 福祉課障がい福祉係	
				江別市自立支援協議会運営事業	障がい福祉サービス事業所等を紹介する「えべつなび」及び就労支援情報誌「イマ・カラー」を発行し、協議会ホームページに掲載し、周知を図った。	「えべつなび」発行部数 1,000部	「えべつなび」発行部数 1,000部	「えべつなび」発行部数 1,000部	「えべつなび」発行部数 1,000部	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				子育て情報電子配信事業	母子健康手帳を補完する民間事業者のスマートフォン無料アプリを活用し、子育てサービス情報を配信した。	アプリ利用者数 830人	アプリ利用者数 525人	—	—	健康福祉部 子育て支援室子育て支援課子ども家庭係
				一般介護予防事業	介護予防の必要性を普及啓発し、自発的な取組を促すため、介護予防に係る教室、出前講座等を開催した。また、介護予防を目的とした市オリジナルの体操を作成し、地域の住民主体の通いの場の創設や利用促進を図った。	出前講話開催回数 52回	出前講話開催回数 78回	—	—	健康福祉部 介護保険課参事(地域支援事業担当)
				出前講座「民生委員・児童委員の役割と制度について」	出前講座の方法により、民生委員の活動内容や役割について周知活動を行った。	出前講座実施数 2回	出前講座実施数 0回	出前講座実施数 3回	—	健康福祉部 福祉課主査(地域福祉)
				出前講座「もしも生活が困窮してしまったら」	出前講座の方法により、生活困窮者自立支援の取組みについて周知活動を行った。	出前講座実施数 0回	出前講座実施数 3回	出前講座実施数 4回	—	健康福祉部 福祉課主査(地域福祉)
				出前講座「地域全体で行う子育て支援について」	出前講座の方法により、子育てを応援する仕組みであるファミリーサポート制度について周知活動を行っている。	出前講座実施数 0回	出前講座実施数 0回	出前講座実施数 0回	出前講座実施数 0回	健康福祉部 子育て支援室子育て支援課

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				出前講座 「江別市の子育て支援について」	出前講座の方法により、江別市の子育てへの支援体制について周知活動を行っている。	3 出前講座実施数 0回	3 出前講座実施数 0回	3 出前講座実施数 0回	3 出前講座実施数 0回	健康福祉部 子育て支援 室子育て支援課
				広報広聴活動	広報えべつや市ホームページ上で各種制度の情報提供を行った。H30は、生活困窮者自立支援法の改正に伴い生活困窮者関連のホームページの修正を行った。	3 —	2 —	2 —	2 —	健康福祉部 福祉課主査 (地域福祉)
				広報広聴活動	広報えべつや市ホームページ上で各種制度の情報提供を行った。市民の声、投書等に対する回答情報提供等を行った。	3 —	3 —	3 —	3 —	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				広報広聴活動	介護保険サービス事業所ガイドブック作成(3,800部)	3 介護保険サービス事業所ガイドブック作成 (3,800部)	3 介護保険サービス事業所ガイドブック作成 (3,800部)	3 介護保険サービス事業所ガイドブック作成 (3,800部)	3 介護保険サービス事業所ガイドブック作成 (3,600部)	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担当)
				広報広聴活動	保健センターだより(年4回)・けんしんだより保存版、けんしんだより後期版のほか、必要に応じて市ホームページにより、情報提供を行った。	4 —	4 —	4 —	4 —	健康福祉部 保健センター管理係
				広報広聴活動	ホームページによる情報提供 ・児童扶養手当 ・特別児童扶養手当 ・子育て支援短期利用事業 ・入院助産制度 ・交通事故等災害遺児手当 ・ファミリーサポートセンター事業 ・緊急サポートネットワーク事業等	3 —	3 —	3 —	3 —	健康福祉部 子育て支援 室子育て支援課
				広報広聴活動	・「すくすく通信」等を発行し市内公共施設に配置 ・各種子育て情報を広報誌や市ホームページへ随時掲載 ・子育て情報誌「ホップステップえべつ」を改訂し発行	4 —	4 —	4 —	4 —	健康福祉部 子育て支援 室子ども育成課

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる      2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる      1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価	平30年度実績	評価	平29年度実績	評価	平28年度実績	評価	平27年度実績	担当部署 (直近)
				広報広聴活動	ホームページ・パンフレットによる 情報提供 ・子どもの発達相談 ・通所支援事業の紹介 ・相談支援事業の紹介	3	—	3	—	3	—	3	—	健康福祉部 子ども発達 支援セン ター主査 (指導)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価	平30年度実績	評価	平29年度実績	評価	平28年度実績	評価	平27年度実績	担当部署 (直近)
		② 苦情相談 などの周 知	事業者自らが、事業内容な実施方法などの自己点検を実施し、問題点の把握や改善に努めるとともに、当事者間においてその解決が図られるよう苦情相談や問題解決の仕組みを周知するよう働きかけます。	苦情相談や問題解決の仕組みの周知	苦情の種類や問題の解決方法については、その都度係内で協議を行うなどにより、総合的に対応している。委託事業については、契約や仕様書において、苦情処理等の方法について定めている。	3	—	3	—	3	—	3	—	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)
	苦情相談や問題解決の仕組みの周知			苦情の種類や問題の解決方法については、その都度係内で協議などを行うなどにより、総合的に対応している。また、サービスの利用時に、各事業者が利用者に説明することとしている。	3	—	3	—	3	—	3	—	健康福祉部 福祉課障がい福祉係	
	苦情相談や問題解決の仕組みの周知			苦情の種類や問題の解決方法については、その都度係内で協議などを行うなどにより、総合的に対応している。また、サービスの利用時に、各事業者が利用者に説明することとしている。	3	—	3	—	3	—	3	—	健康福祉部 介護保険課 審査相談係	
	苦情相談や問題解決の仕組みの周知			苦情の種類や問題の解決方法については、その都度係内で協議などを行うなどにより、総合的に対応している。	3	—	3	—	3	—	3	—	健康福祉部 保健セン ター管理係	
	苦情相談や問題解決の仕組みの周知			苦情の種類や問題の解決方法については、その都度係内で協議し、総合的に対応している。	3	—	3	—	3	—	3	—	健康福祉部 子育て支援 室子育て支 援課	
	苦情相談や問題解決の仕組みの周知			・子育て情報誌「ホップステップえべつ」の発行による周知案内 ・各保育園の玄関内に相談連絡先を掲示。	4	—	4	—	4	—	4	—	健康福祉部 子育て支援 室子ども育 成課	
	福祉サービスの適正化、苦情対応			社協の福祉サービス等に苦情があった場合、適宜円滑な対応を実施。幅広く苦情を受け止め、苦情への円滑な対応を図るため、「第三者委員」を設置。電話での対応の他現地へ出向く等適切な対応に努めた。	3	—	3	—	3	—	3	—	江別市社会 福祉協議会	

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
		③ 権利擁護 の体制整 備	日常生活自立支 援事業から成年 後見制度まで、一 連の権利擁護の 体制整備を図りま す。	障害者成年後見制度 利用支援事業	知的障がい者または精神障がい 者を対象として、後見開始の審判 等申立てに要する費用や、後見人 等の報酬に要する費用の助成を 行った。	3 助成件数 3件	3 助成件数 2件	3 助成件数 2件	3 助成件数 1件	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
	成年後見制度利用支 援事業			成年後見制度の利用を支援する ため、後見人等に対する報酬の支 払いが困難な者に対して、費用の 助成を行った。また、後見実施機 関の設置に伴い開設記念講演会 を開催した。	3 報酬費用助成 件数 2件	3 報酬費用助成 件数 4件	3 —	3 —	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係	
	市民後見推進事業			後見実施機関検討委員会の検討 結果に基づき後見実施機関を設 置した。 市民後見人フォローアップ研修を 開催した。	3 研修受講者数 第1回目 15名 第2回目 20名	4 研修受講者数 第1回目 24名 第2回目 19名	4 研修受講者数 28名	4 ①事前説明会 参加者 64人 ②受講者数 32名	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係	
	出前講座 「子どもの権利につ いて」			出前講座の方法により、児童虐待 の現状を防止について啓発活動 を行った。	3 出前講座実施 回数 0回	3 出前講座実施 回数 0回	3 出前講座実施 回数 0回	3 出前講座実施 回数 2回	健康福祉部 子育て支援 室子育て支 援課家庭相 談担当	
	日常生活自立支援事 業			北海道社会福祉協議会から業務 を受託。自立生活支援専門員、生 活支援員を配置し、福祉サービ スの利用援助、金銭管理、通帳預 かり等を実施。地元に移管され た利を生かし、利用者のニーズ や相談に迅速に対応した。	4 ①江別市の生 活支援員登録 者 24人 ②市内契約件 数 22件	4 ①江別市の生 活支援員登録 者 21人 ②市内契約件 数 22件	4 ①江別市の生 活支援員登録 者 23人 ②市内契約件 数 19件	4 ①江別市の生 活支援員登録 者 15人 ②市内契約件 数 19件	江別市社会 福祉協議会	

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)			
2 地域を支える担い手やネットワークづくり	3 福祉を担う人材などの確保・育成	① 担い手の掘り起しの推進	福祉活動を体験できる場を創出するなど、地域活動へ参加しやすくなる工夫を行うとともに、参加者に対し、継続的な情報発信・交換を行うなど、福祉の担い手として育成する手順や仕組みを構築します。	ボランティア人材養成事業	①手話奉仕員養成講習会の実施 ②要約筆記奉仕員養成講習会の実施 ③点訳奉仕員養成講習会の実施 ④朗読奉仕員養成講習会の実施	①入門(昼)29回・入門(夜)29回・基礎29回・養成コース29回、合計37名修了 ※入門26、基礎10、養成1 ②全12回、3名修了 ③全24回、5名修了 ④全9回、53名修了	①入門(昼)28回・入門(夜)28回・基礎28回・養成コース28回、合計34名修了 ※入門16、基礎15、養成3 ②全13回、7名修了 ③全24回、8名修了 ④全9回、56名修了	①入門(昼)28回・入門(夜)28回・基礎28回・養成コース28回、合計33名修了 ※入門21、基礎9、養成3 ②全10回、7名修了 ③全22回、6名修了 ④全9回、53名修了	①入門29回・基礎29回・養成コース29回、合計18名修了 ※入門7、基礎10、養成1 ②全6回、5名修了 ③全24回、7名修了 ④全9回、57名修了	健康福祉部 福祉課障がい福祉係			
				生活支援体制整備事業	高齢者の在宅生活の安定と充実を図るため、介護保険サービスで対応できないニーズへも対応できる日常生活上の支援を担う人材の養成を目的とした高齢者生活支援スタッフ養成研修を開催し人材を養成した。	3	—	3	—	—	—	健康福祉部 介護保険課 参事(地域支援事業担当)	
				一般介護予防事業	身近な地域の中で、運動や交流を楽しむ「通いの場」を広げ、地域で元気で長生きを目指す取組を行う介護予防サポーター講座を開催し、サポーターを養成した。	3	サポーター数 83人	3	サポーター数 73人	—	—	—	健康福祉部 介護保険課 参事(地域支援事業担当)
				認知症サポーター等養成事業	認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職域において認知症の人やそのその家族をできる範囲で支援する認知症サポーターを養成する。	3	認知症サポーター養成講座開催実績 18回/1,371人	3	認知症サポーター養成講座開催実績 19回/926人	—	—	—	健康福祉部 介護保険課 参事(地域支援事業担当)
				地域福祉活動者研修会の開催	身近な地域住民による助け合い活動を学び、地域福祉の向上を図ることを目的に開催した。	3	参加者数 47人 (26自治会)、内容 地域活動に活かせるレクリエーション技術についての体験学習/江別レクリエーション協会	3	参加者数 31人 (16自治会)、内容 楽しみながら健康づくり・仲間づくり～すぐに使えるレクリエーション～/江別レクリエーション協会	3	参加者数 29人 (16自治会)、内容 楽しみながら健康づくり・仲間づくり～すぐに使えるレクリエーション～/江別レクリエーション協会	3	参加者数 41人 (21自治会)、内容 「すぐに使えるレクリエーション～」、「リズムム」

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				介護人材育成事業		—	※事業廃止	3 ①資格取得支援等実施回数1回 ②資格取得講習修了者数12人 ③介護事業所就職者数8人	—	商工労働課 主査(地域雇用・産業連携)
		② 担い手の 人材育成	情報提供や研修機会の充実により、担い手の人材育成を図ります。 また、ボランティアセンターの運営充実に努めるとともに、江別市民活動センター・あいの周知、活動促進も図ります。	市民協働推進事業	市民活動の担い手育成に向け、セミナーやワークショップを開催した。また、江別市民活動センター・あいで行っている相談事業に対して、補助している。	3 —	3 —	3 —	3 —	生活環境部 市民生活課 (市民協働)
				市民活動支援センター・あい施設管理費等補助金	市民活動団体へアドバイスや情報提供を行っている「江別市民活動センター・あい」の施設維持管理経費を補助した。	3 相談件数 266件	3 相談件数 263件	3 相談件数 226件	3 相談件数 364件	生活環境部 市民生活課 (市民協働)
				健康づくり推進事業	食生活改善推進員、地域健康づくり推進員、健康づくりサポーターなどの育成及び活動支援を行った。	4 —	4 —	4 —	4 —	健康福祉部 保健センター管理係
				ボランティアセンターの運営(相談・登録、活動先紹介)	ボランティア活動の相談・登録・活動先紹介、協力要請、活動希望者の調整・確保をした。	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,621人 ②ボランティア協力延活動人数 9,163人	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,675人 ②ボランティア協力延活動人数 8,324人	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,639人 ②ボランティア協力延活動人数 7,793人	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,772人 ②ボランティア協力延活動人数 7,670人	江別市社会福祉協議会
				ボランティアセンターの運営(ボランティア団体助成金交付)	社協登録ボランティア団体に対して、その登録会員数により、活動助成金を交付したほか、民間助成金の交付手続きを行った。	3 ①交付実績 55団体 1,174,750円 ②民間助成金交付団体 12団体	3 ①交付実績 56団体 1,189,500円 ②民間助成金交付団体 6団体	4 ①交付実績 55団体 1,221,750円 ②民間助成金交付団体 7団体	4 ①交付実績 48団体 1,083,500円 ②民間助成金交付団体 5団体	江別市社会福祉協議会

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				ボランティアセンターの運営(ボランティア活動者研修の開催)	①【ボランティア活動者研修開催】 ②【傾聴ボランティアの養成研修】  <～平29まで> ③【フレンティア養成研修・スキルアップ研修】 ※フレンティアは高齢者や障がい者と社交ダンスを踊るボランティアのこと。	4 ①(団体会員向け研修)参加者22人、内容 生活支援体制整備事業における取り組みについて(個人向け研修)参加者21人、内容 江別市危機対策室による災害が起きた時の対応について ②受講者数12人	4 ①参加者14人、内容 赤十字基礎指導員によるボランティア中の活動異変や怪我等への応急的な処置の学習 ②受講者数5人 ③受講者数4人	4 ①参加者37人、内容「眠りと体のリズムの不思議」 ②受講者数18人 ③受講者数3人	4 ①参加者22人、内容「Eリズム基本習得」 ②受講者数14人 ③受講者数14人	江別市社会福祉協議会
				ボランティア人材育成事業(実習)	①ボランティア デイサービス、日中一時支援 ②実習生 デイサービス部門 ヘルパー部門 居宅介護支援部門 地域包括支援センター部門	4 ①随時 ②デイサービス部門実人数69人 ヘルパー部門実人数5人 居宅介護支援部門実人数3人 地域包括支援センター部門実人数2名	4 ①随時 ②デイサービス部門実人数22人 ヘルパー部門実人数9人 居宅介護支援部門実人数4人 地域包括支援センター部門実人数2名	4 ①随時 ②デイサービス部門 実人数27人 ヘルパー部門実人数10人 居宅介護支援部門 実人数3人	4 ①随時 ③デイサービス部門 実人数3人 ヘルパー部門実人数26人 地域包括支援センター部門実人数7人	江別市在宅福祉サービス公社
		③ 企業などにおける地域貢献活動への働きかけ	事業者などが独自に行っている地域の見守り活動について、支援が必要な方への情報提供などに努めます。 地域貢献に積極的な企業の把握や、企業にも参加してもらう地域活動やイベントについて検討します。	こんにちは赤ちゃん事業	市内企業等より、子育て支援の協賛品等の提供を受け、4ヶ月未満の乳児を持つ保護者に全戸訪問の上配布した。	3 協力企業数9社	3 協力企業数9社	3 協力企業数9社	3 協力企業数10社	健康福祉部 子育て支援室 子育て支援課 子ども家庭係
				企業・団体の地域貢献活動への支援(社会貢献活動への協力)	①車椅子無料点検 ②清涼飲料水の提供 ③共同募金寄付金付きピンバッジの購入 ④<平30>末日聖徒イエス・無キリスト協会からの車椅子寄贈 ④<～平29まで>北日本コンピュータサービス(株)、三洋電機洋友会北海道地区及び江別ロータリークラブからの福祉機器寄贈 ⑤江別管工事業協同組合のひとり暮らし高齢者宅の水廻り無料点検 ⑥江別建設業協会の高齢者宅除雪ボランティア	4 ①3業界団体 ②1事業所 ③多数の事業所 ④左記のとおり ⑤左記のとおり ⑥左記のとおり	4 ①3業界団体 ②1事業所 ③多数の事業所 ④左記のとおり ⑤左記のとおり ⑥左記のとおり	4 ①2事業所 ②1事業所 ③多数の事業所 ④左記のとおり	3 ①3事業所 ②1事業所 ③多数の事業所 ④未使用タオルの提供 1事業所	江別市社会福祉協議会

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価	平30年度実績	評価	平29年度実績	評価	平28年度実績	評価	平27年度実績	担当部署 (直近)
4	地域における福祉活動の促進	① 自治会による地域福祉活動の環境づくり	自治会の地域福祉活動推進のために、必要な情報や専門的な技術、人的ネットワークなどを提供し、自主的な活動を支援します。	地域自治活動事業補助金	自治会活動を活性化し、市民協働のまちづくりを推進するため、自治会に対し補助金を交付した。	3	補助自治会数 161自治会	3	補助自治会数 160自治会	3	補助自治会数 160自治会	3	補助自治会数 161自治会	生活環境部 市民生活課 市民活動係
				自治会連絡協議会補助金	地域住民の連帯感の醸成とコミュニティ活動の活発化を図るため、江別市自治会連絡協議会に対し、補助金を交付した。	3	—	3	—	3	—	3	—	生活環境部 市民生活課 市民活動係
				自治会活動支援事業	自治会活動の担い手の育成を目的としたセミナーを実施した。また、自治会活動を含めた地域活動において女性が活躍しやすい環境をつくるため、女性意見交換会を開催した。	3	—	3	—	3	—	3	—	生活環境部 市民生活課 市民活動係
				子ども会育成事業	青少年の健全育成を目的とした江別市子ども会育成連絡協議会に対し、補助金を交付した。 主な事業 ・相撲大会の開催 ・青少年キャンプ村への協力 ・ドッチビー体験会の開催 ・小中学生かるた大会の開催 ・各地区青少年育成会との連携	4	—	4	—	4	—	4	—	教育部生涯 学習課青少 年係
				愛のふれあい交流事業(2事業)	地域でのつながりやきずなを深め、安心して暮らせる地域づくりを支援した。	4	①愛のふれあい活動実施自治会 85自治会 ②地域交流の集い活動実施自治会 98自治会、347事業	3	①愛のふれあい活動実施自治会 85自治会 ②地域交流の集い活動実施自治会 94自治会、341事業	4	①愛のふれあい活動実施自治会 89自治会 ②地域交流の集い活動実施自治会 96自治会、343事業	4	①愛のふれあい活動実施自治会 91自治会 ②地域交流の集い活動実施自治会 96自治会、363事業	江別市社会 福祉協議会
				地域福祉活動支援事業	平成18年度から介護予防教室開催に取り組み、その教室終了後、「自主サークル」発足を支援。13か所の活動支援を3年間、公社でサポートしていた。現在は、公社受託の地域包括支援センター担当地域において、4か所のサークルへの支援を実施。	4	実績 4か所	4	実績 4か所	4	実績 5か所	4	実績 5か所	江別市在宅 福祉サービ ス公社

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
	② 民生委員・児童委員の活動促進への支援	民生委員・児童委員の活動促進のため、地域への周知を図るとともに、関係機関との連携のあり方を検討します。		民生委員連絡協議会補助金	民生委員・児童委員の資質・知識・技能向上のほか、委員相互の連携を図るため、江別市民生委員児童委員連絡協議会に対し、補助金を交付した。	3 ①定数 248人 ②研修会参加 延人数 621人	3 ①定数 248人 ②研修会参加 延人数 526人	3 ①定数 248人 ②研修会参加 延人数 346人	3 ①定数 248人 ②研修会参加 延人数 503人	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)
				民生委員活動支援事業	民生委員活動の維持向上のため、9地区の民生委員児童委員協議会に対し、補助金を交付した。	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 23,434回	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 23,967回	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 23,042回	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 24,946回	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)
				高齢者名簿の提供	民生委員の地域での見守り活動を促進するため、市内の65歳以上のみで構成されている世帯の情報を提供した。	3 —	3 —	3 —	3 —	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)
				出前講座「民生委員・児童委員の役割と制度について」(再掲)	出前講座の方法により、民生委員の活動内容や役割について周知活動を行った。	3 出前講座実施 数 2回	3 出前講座実施 数 0回	3 出前講座実施 数 3回	—	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)
	③ 災害時に自力での避難が困難な方への支援体制の整備	自治会や民生委員・児童委員による見守り活動の推進のほか、安全な避難場所の確保や災害対策の強化を図ります。 また、避難行動要支援者避難支援制度の周知徹底を図ります。	避難行動要支援者避難支援制度	避難行動要支援者避難支援制度の普及に努めた。	3 実施自治会数 19団体 (上記のほか、自治会連絡協議会正副会長会議にて制度の説明)	3 実施自治会数 30団体 (上記のほか、自治会連絡協議会正副会長会議にて制度の説明)	3 実施自治会数 32団体 (上記のほか、自治会連絡協議会正副会長会議にて制度の説明)	3 実施自治会数 45団体	総務部危機 対策室参事 (危機対策・ 防災)	
			地域防災力向上支援事業	自主防災組織などの地域に対し、防災訓練や防災意識啓発を目的としたセミナーを行った。	4 防災訓練・セミナー等開催数 64回	4 防災訓練・セミナー等開催数 56回	4 防災訓練・セミナー等開催数 52回	4 防災訓練・セミナー等開催数 32回	総務部危機 対策室参事 (危機対策・ 防災)	
			民生委員活動支援事業(再掲)	民生委員活動の維持向上のため、9地区の民生委員児童委員協議会に対し、補助金を交付した。	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 23,434回	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 23,967回	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 23,042回	3 相談・支援・訪問・連絡調整の 件数 24,946回	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)	
			応急手当普及啓発事業	自治会(自主防災組織)やサークル、事業所等に応急手当講習会を開催する。	4 ①救命講習受 講者数 3,049人 ②一般救急講 習受講者数 1,924人	4 ①救命講習受 講者数 2,145人 ②一般救急講 習受講者数 1,767人	4 ①救命講習受 講者数 1,873人 ②一般救急講 習受講者数 1,588人	4 ①救命講習受 講者数 2,317人 ②一般救急講 習受講者数 1,279人	消防本部救 急課救急 1・2係	

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				愛のふれあい交流事業(愛のふれあい活動)(再掲)	ボランティアグループを編成し、一人暮らしの高齢者などへの安否確認などを行う自治会を支援した。	3 実施自治会数 85自治会	3 実施自治会数 85自治会	4 実施自治会数 89自治会	4 実施自治会数 91自治会	江別市社会福祉協議会
				災害ボランティアセンターの設置	社協の災害時の役割である災害ボラセン運営マニュアル概要版をホームページに掲載。社協事業活動の説明や市内各イベントに際して災害ボラセン概要版を配布しPR。災害ボラセン運営マニュアルの内容について社協対策会議を開催し、一部改訂。	4 —	3 —	3 —	3 —	江別市社会福祉協議会

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価	平30年度実績	評価	平29年度実績	評価	平28年度実績	評価	平27年度実績	担当部署 (直近)		
5	ボランティア団体などの活動促進	① ボランティア団体などの情報発信	ボランティア団体の活動内容やボランティア募集などの情報発信をホームページや広報誌などを通じて行い、地域の担い手や支援者の掘り起こしにつなげます。	市民協働推進事業	市民活動の活性化やネットワーク化のため、市民活動団体の市民活動情報誌を作成し、配布した。また、市民活動団体を紹介するサイト「コラボのたね」で登録している市民活動団体の情報を公開した。	3	—	3	—	3	—	3	—	生活環境部 市民生活課 (市民協働)		
				社協広報誌「幸せな社会」発行事業	年4回(4、7、10、1月)、自治会の協力を得て、1回当たり約42,000部を発行し、世帯へ配布の他、公共施設、事業所、学校等にも設置・配布。一部カラー印刷や写真の活用等わかりやすい誌面編集に努め、誌面内容の充実及び周知の向上を図った。	4	—	3	—	3	—	4	—	江別市社会福祉協議会		
				ボランティアセンターの運営(相談・登録、活動先紹介)(再掲)	ボランティア活動の相談・登録・活動先紹介、協力要請、活動希望者の調整・確保をした。	4	①ボランティアセンター登録人数 1,621人 ②ボランティア協力延活動人数 9,163人	4	①ボランティアセンター登録人数 1,675人 ②ボランティア協力延活動人数 8,324人	4	①ボランティアセンター登録人数 1,639人 ②ボランティア協力延活動人数 7,793人	4	①ボランティアセンター登録人数 1,772人 ②ボランティア協力延活動人数 7,670人	江別市社会福祉協議会		
				ボランティアセンターの運営(ボランティア団体連絡会の運営)	加入団体のボランティア活動報告書をホームページに掲載する等、市民に活動情報を提供、講演会も開催した。	3	登録(加入)団体数 55団体	3	登録(加入)団体数 56団体	3	登録(加入)団体数 54団体	3	登録(加入)団体数 49団体	江別市社会福祉協議会		
		② ボランティア団体などの活動基盤強化	活動基盤の確保のため、人材確保に向けた情報提供などのほか、補助金や助成金の情報提供を行うなど、活動の支援に努めます。	市民協働推進事業	地域の公共的な課題に向けて取り組む事業を行う団体等に対し、事業費の一部を補助した。	3	補助団体数 6団体	3	協働事業数 9本	3	協働事業数 5本	3	協働事業数 8本	3	協働事業数 8本	生活環境部 市民生活課 (市民協働)
				市民活動支援センター・あい施設管理費等補助金(再掲)	市民活動団体へアドバイスや情報提供を行っている「江別市民活動センター・あい」の施設維持管理経費を補助した。	3	相談件数 266件	3	相談件数 263件	3	相談件数 226件	3	相談件数 364件	3	相談件数 364件	生活環境部 市民生活課 (市民協働)
				社会福祉センター運営費補助金	地域福祉の拠点施設として運営する江別市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。	3	年間延利用人数 47,742人	3	年間延利用人数 46,858人	3	年間延利用人数 47,693人	3	年間延利用人数 48,850人	3	年間延利用人数 48,850人	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				高齢者等社会促進バス助成事業	高齢者や障がい者団体の他、市内の福祉関係団体が研修や大会参加のために借り上げたバスの費用の一部を助成した。	3 ①利用団体数 47団体 ②助成日数 78日	3 ①利用団体数 54団体 ②助成日数 92日	3 ①利用団体数 48団体 ②助成回数 70回	2 ①利用団体数 53団体 ②助成回数 68回	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)
				ボランティア人材養成事業(再掲)	①手話奉仕員養成講習会の実施 ②要約筆記奉仕員養成講習会の実施 ③点訳奉仕員養成講習会の実施 ④朗読奉仕員養成講習会の実施	3 ①入門(昼)29回・入門(夜)29回・基礎29回・養成コース29回、合計37名修了 ※入門26、基礎10、養成1 ②全12回、3名修了 ③全24回、5名修了 ④全9回、53名修了	3 ①入門(昼)28回・入門(夜)28回・基礎28回・養成コース28回、合計34名修了 ※入門16、基礎15、養成3 ②全13回、7名修了 ③全24回、8名修了 ④全9回、56名修了	3 ①入門(昼)28回・入門(夜)28回・基礎28回・養成コース28回、合計33名修了 ※入門21、基礎9、養成3 ②全10回、7名修了 ③全22回、6名修了 ④全9回、53名修了	3 ①入門29回・基礎29回・養成コース29回、合計18名修了 ※入門7、基礎10、養成1 ②全6回、5名修了 ③全24回、7名修了 ④全9回、57名修了	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				精神障がい者ボランティア団体活動支援事業	精神障がい回復者の社会復帰に向けた研修会、ボランティア活動の実施を委託した。(委託先:精神障害回復者の会江別空色クラブ)	3 開催事業数 11回	3 開催事業数 17回	3 開催事業数 18回	3 開催事業数 18回	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				赤十字奉仕団活動への助成	日本赤十字社江別市地区でボランティア活動を行っている各赤十字奉仕団に対して助成を行った。	3 4団体(赤十字奉仕団、芸能奉仕団、水上安全奉仕団、読み聞かせ奉仕団)	3 4団体(赤十字奉仕団、芸能奉仕団、水上安全奉仕団、読み聞かせ奉仕団)	3 4団体(赤十字奉仕団、芸能奉仕団、水上安全奉仕団、読み聞かせ奉仕団)	3 4団体(赤十字奉仕団、芸能奉仕団、水上安全奉仕団、読み聞かせ奉仕団)	日本赤十字社江別市地区
				青少年赤十字活動への助成	学校教育の中で、奉仕活動や体験事業等を実施する市内の青少年赤十字加盟校に対して助成を行った。	3 保育園 1校 小学校 5校 中学校 2校 高等学校 1校	3 幼稚園 1校 小学校 6校 中学校 2校 高等学校 1校	3 幼稚園 1校 小学校 6校 中学校 2校 高等学校 1校	3 幼稚園 1校 小学校 6校 中学校 2校 高等学校 1校	日本赤十字社江別市地区
				ボランティアセンターの運営(相談・登録、活動先紹介)(再掲)	ボランティア活動の相談・登録・活動先紹介、協力要請、活動希望者の調整・確保をした。	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,621人 ②ボランティア協力延活動人数 9,163人	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,675人 ②ボランティア協力延活動人数 8,324人	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,639人 ②ボランティア協力延活動人数 7,793人	4 ①ボランティアセンター登録人数 1,772人 ②ボランティア協力延活動人数 7,670人	江別市社会福祉協議会

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				ボランティアセンター運営事業(ボランティア活動保険の加入)	ボランティア活動中の万が一の事故に備え、加入を促進した。	3 取り扱い件数 4,194人 (内訳:登録ボランティア1,622人、愛のふれあい活動1,122人、自己加入者1,450人)	3 取り扱い件数 4,095人 (内訳:登録ボランティア1,631人、愛のふれあい活動1,177人、自己加入者1,287人)	4 取り扱い件数 4,154人 (内訳:登録ボランティア1,605人、愛のふれあい活動1,332人、自己加入者1,217人)	4 取り扱い件数 3,685人 (内訳:登録ボランティア1,505人、愛のふれあい活動1,266人、自己加入者1,094人)	江別市社会福祉協議会
				ボランティアセンターの運営(ボランティア団体助成金交付)(再掲)	社協登録ボランティア団体に対して、その登録会員数により、活動助成金を交付したほか、民間助成金の交付手続きを行った。	3 ①交付実績 55団体 1,174,750円 ②民間助成金 交付団体 12団体	3 ①交付実績 56団体 1,189,500円 ②民間助成金 交付団体 6団体	4 ①交付実績 56団体 1,221,750円 ②民間助成金 交付団体 7団体	4 ①交付実績 48団体 1,083,500円 ②民間助成金 交付団体 5団体	江別市社会福祉協議会
				ボランティアセンターの運営(ボランティア活動者研修の開催)(再掲)	①【ボランティア活動者研修開催】 ②【傾聴ボランティアの養成研修】 <～平29まで> ③【フレンティア養成研修・スキルアップ研修】 ※フレンティアは高齢者や障がい者と社交ダンスを踊るボランティアのこと。	4 ①(団体会員向け研修)参加者22人、内容 生活支援体制整備事業における取り組みについて(個人向け研修)参加者21人、内容 江別市危機対策室による災害が起きた時の対応について ②受講者数12人	4 ①参加者14人、内容 赤十字基礎指導員によるボランティア中の活動異変や怪我等への応急的な処置の学習 ②受講者数5人 ③受講者数4人	4 ①参加者37人、内容「眠りと体のリズムの不思議」 ②受講者数18人 ③受講者数3人	4 ①参加者22人、内容「リズム基本習得」 ②受講者数14人 ③受講者数14人	江別市社会福祉協議会
				企業・団体の地域貢献活動への支援(活動備品の貸出)	自治会、施設・団体、企業が行う社会貢献活動や地域行事などに対し、活動備品を貸し出した。	4 貸出実績 テント 42カ所、 机 31カ所、 椅子 26カ所、 炊き出し釜 実績無し	4 貸出実績 テント 36カ所、 机 38カ所、 椅子 28カ所、 炊き出し釜 実績無し	4 貸出実績 テント 44カ所、 机 42カ所、 椅子 39カ所、 炊き出し釜 2カ所	3 貸出実績 テント 38カ所、 机 42カ所、 椅子 37カ所、 炊き出し釜 2カ所	江別市社会福祉協議会
		③	自治会などの「地域」とNPOや事業者などの「専門分野」を切り口とした協働のきつ	大学版出前講座支援事業	大学の知的資源を生かし、大学と地域との連携を図るため、市内大学の教員が地域に出向いて実施する出前講座の開催を支援した。	4 出前講座実施 件数 4件	5 出前講座実施 件数 5件	5 出前講座実施 件数 8件	5 出前講座実施 件数 5件	企画政策部 企画課主査 (大学連携)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
		市民活動団体との連携促進	かけとなる場を積極的に創ります。	市民協働推進事業	市民活動団体版出前講座。江別市内の市民活動団体が皆さんのもとに出向き、それぞれの団体の持つ特性を活かした講座や講演などを行った。	3 出前講座実施 件数 16件	3 出前講座実施 件数 9件	3 出前講座実施 件数 3件	—	生活環境部 市民生活課 (市民協働)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				社会福祉法人の「地域における公益的な取組」	制度等を各法人に周知し、「地域における公益的な取組」を行うよう促した。	3 所轄法人数 12法人 実地指導法人 数 3法人	3 所轄法人数 11法人 実地指導法人 数 4法人	—	—	健康福祉部管理課 総務係
				包括的支援事業(再掲)	高齢者の総合相談窓口として一定程度認知されてきており、相談件数は前年並み。高齢者本人、家族はもとより、医療機関やサービス事業者等の相談も増え、支援者間の連携も進んでいる。	3 総合相談件数 10,328件	3 総合相談件数 10,156件	3 総合相談件数 10,075件	3 総合相談件数 12,917件	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担 当)
				愛のふれあい交流事業(地域交流の集い活動)(再掲)	地域の高齢者・障がい者の閉じこもりを予防し、身近な住民による交流を促進するための活動に取り組む自治会を支援した。	4 ①実施自治会 数 98自治会 ②実施事業数 347事業	3 ①実施自治会 数 94自治会 ②実施事業数 341事業	4 ①実施自治会 数 89自治会 ②実施事業数 343事業	4 ①実施自治会 数 98自治会 ②実施事業数 363事業	江別市社会 福祉協議会

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価	平30年度実績	評価	平29年度実績	評価	平28年度実績	評価	平27年度実績	担当部署 (直近)
3 地域福祉 を推進す る環境づく り	6 支えあい 意識醸成 と環境づく り	① 地域のサ ロン・集い の場づくり	地域のサロンや コミュニティ・カフェ などの充実を図り ます。 地域福祉の推進 や交流のきっかけ となるイベント開 催などを通じて、 支えあい意識の 醸成を図ります。 分野別に企画さ れているイベント などについて、交 流促進の観点か ら、複数団体での 企画実施を促進し ます。	おもちゃ図書館運営 費補助金	おもちゃの貸し出しや交流の場の 提供、イベント実施により障がい 児及びその親、ボランティアとの 交流を図る活動を行う江別市女性 協議会に対し、活動費の一部を補 助した。	3	利用者数(年 間) 325人	3	利用者数(年 間) 438人	3	利用者数(年 間) 355人	3	利用者数(年 間) 360人	健康福祉部 管理課主査 (地域福祉)
				身体障害者スポーツ 教室・大会開催事業	スポーツを通じて、身体障がい者 の体力増強や社会参加、交流を 進めるため、各種スポーツ大会や 教室の実施を委託した。 (委託先: 江別身体障害者福祉協 会)	3	開催回数 70回	3	開催回数 77回	3	開催回数 66回	3	開催回数 65回	健康福祉部 福祉課障が い福祉係
				ふれあい入浴デー事 業	地域とのふれあいの場や外出の 機会を創出するために、市内在住 の65歳以上の市民が無料で入浴 できる日を設定した。	3	利用者数 3,839人	3	利用者数 4,485人	3	利用者数 4,833人	3	利用者数 5,000人	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係
				シルバーウィーク開 催経費	老人週間に合わせ、各種催しを実 施した。	3	①実施事業数 2事業 ②事業参加者 数 896人	3	①実施事業数 3事業 ②事業参加者 数 929人	3	①実施事業数 3事業 ②事業参加者 数 1,109人	3	①実施事業数 3事業 ②事業参加者 数 1,106人	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係
				老人憩の家管理運営 事業	高齢者が活動的に暮らすための 老人憩いの家の管理運営を指定 管理者に委託して実施した。	3	延利用者数 23,922人	3	延利用者数 25,762人	3	延利用者数 26,656人	3	延利用者数 27,797人	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係
				一般介護予防事業 (再掲)	介護予防の必要性を普及啓発し、 自発的な取組を促すため、介護予 防に係る教室、出前講座等を開催 した。また、介護予防を目的とし た市オリジナルの体操を作成し、地 域の住民主体の通いの場の創設 や利用促進を図った。	3	—	3	—	—	—	—	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担 当)	
				生活支援体制整備事 業(再掲)	生活支援コーディネーターが高齡 者の在宅生活を支えるため、住民 やNPO法人、民間企業などの多 様な事業主体とのネットワーク構 築や地域ニーズに基づく資源開発 に向けた意見交換を行った。	3	—	3	—	—	—	健康福祉部 介護保険課 参事(地域 支援事業担 当)		

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				健康づくり推進事業	生活習慣病予防や健康づくりを目的とした講演会や教室、相談等を実施した。	4 ①地域健康づくり推進員事業実施回数 43回 ②各種講座、教育、相談の実施回数 660回	4 ①地域健康づくり推進員事業実施回数 49回 ②各種講座、教育、相談の実施回数 774回	4 ①地域健康づくり推進員事業実施回数 62回 ②各種講座、教育、相談の実施回数 875回	4 ①地域健康づくり推進員事業実施回数 46回 ②各種講座、教育、相談の実施回数 842回	健康福祉部 保健センター管理係
				E-リズム推進事業	江別オリジナルのリズムエクササイズ(E-リズム)を普及することで、生活習慣病の予防や健康の保持増進、健康寿命の延伸を図った。	4 ①事業実施回数 41回 ②参加延人数 1,663人	4 ①事業実施回数 64回 ②参加延人数 2,015人	4 ①事業実施回数 65回 ②参加延人数 2,571人	—	健康福祉部 保健センター管理係
				あそびのひろば事業	子育てに関する保護者の負担軽減や情報交換の場を提供するとともに子育てボランティアの人材の育成と活用を行なった。	4 ①あそびのひろば実施数 13か所 ②子育てサポーターの延活動人数 87人 ③あそびのひろば参加者数 1,064人	4 ①あそびのひろば実施数 13か所 ②子育てサポーターの延活動人数 89人 ③あそびのひろば参加者数 1,057人	4 ①あそびのひろば実施数 13か所 ②子育てサポーターの延活動人数 124人 ③あそびのひろば参加者数 1,246人	4 ①あそびのひろば実施数 13か所 ②子育てサポーターの延活動人数 155人 ③あそびのひろば参加者数 1,278人	健康福祉部 子育て支援室子育て支援センター事業推進担当
				親子安心育成支援事業(子育て広場事業)	市内の大型施設に開設した全天候型の「子育てひろば」に子育て親子が集い、相互の交流が図られるとともに、地域子育て支援拠点事業や託児等を実施した。	4 ①ひろば延利用者数 83,481人 ②託児延利用者数 706人	4 ①ひろば延利用者数 85,306人 ②託児延利用者数 614人	4 ①ひろば延利用者数 92,247人 ②託児延利用者数 537人	4 ①ひろば延利用者数 84,676人 ②託児延利用者数 646人	健康福祉部 子育て支援室子育て支援センター事業推進担当
				子育て知識啓発事業(再掲)	子育て支援センター「すくすく・「ぼろっこ」において、子育て等に関する相談・援助、子育て関連情報の提供、講習会等を実施した。	4 ①事業(講習会等)実施数 65件 ②すくすくひろば利用者数 7,841人 ③事業参加者数 732人	4 ①事業(講習会等)実施数 60件 ②すくすくひろば利用者数 7,431人 ③事業参加者数 658人	4 ①事業(講習会等)実施数 54件 ②すくすくひろば利用者数 5,029人 ③事業参加者数 741人	4 ①事業(講習会等)実施数 52件 ②すくすくひろば利用者数 5,246人 ③事業参加者数 705人	健康福祉部 子育て支援室子育て支援センター事業推進担当

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				母子保健指導事業	次世代の大切な命を育むことへの関心を持ち、理解を深めることを目的としたいのちを育むイベントを開催した。	4 いのちを育むイベント参加者数 213人	4 いのちを育むイベント参加者数 215人	—	—	健康福祉部 保健セン ター管理係
				家庭教育事業	・保護者向け勉強会(情報モラル講演会) ※平29:親子向け体験事業(フォトウォークラリー) ※～H28:青空子どもの広場事業	3 ①事業開催回数 1回 ②事業参加者数 174人	3 ①事業開催回数 4回 ②事業参加者数 269人	3 ①事業開催回数 31回 ②事業参加者数 610人	3 ①事業開催回数 31回 ②事業参加者数 424人	教育部生涯 学習課生涯 学習係
				愛のふれあい交流事業(地域交流の集い活動)(再掲)	地域の高齢者・障がい者の閉じこもりを予防し、身近な住民による交流を促進するための活動に取り組む自治会を支援した。	4 ①実施自治会数 98自治会 ②実施事業数 347事業	3 ①実施自治会数 94自治会 ②実施事業数 341事業	4 ①実施自治会数 89自治会 ②実施事業数 343事業	4 ①実施自治会数 98自治会 ②実施事業数 363事業	江別市社会 福祉協議会
				江別ふれあい福祉の広場の開催	障がい者団体、福祉団体及びボランティア団体などの参画により開催し、多くの市民が集う。	3 ふれあい福祉の広場来場者数 約5,000人	3 ①ふれあいスポーツレク来場者数 約100人 ②ふれあい福祉の広場来場者数 約4,000人	4 ①ふれあいスポーツレク来場者数 約100人 ②ふれあい福祉の広場来場者数 約5,000人	4 ①ふれあいスポーツレク来場者数 約100人 ②ふれあい福祉の広場来場者数 約5,000人	江別市社会 福祉協議会
		② 青少年の福祉体験の促進	総合的な学習の時間や社会福祉協議会の実施するハーフデイボランティアスクールなどを活用した福祉体験の機会が増えるように推進していきます。	出前講座「こころのバリアフリー教室」	障がいへの理解を深めるため、小中学生を対象に、車いすや白杖を使った疑似体験を実施した。	4 出前講座実施回数 4回	4 出前講座実施回数 3回	4 出前講座実施回数 4回	4 出前講座実施回数 3回	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				総合的な学習の時間等推進事業	小学校17校、中学校8校実施	3 小学校17校 中学校8校実施	3 小学校18校 中学校8校実施	3 小学校18校 中学校8校実施	3 小学校19校 中学校8校実施	教育部学校 教育支援室 学校教育課 学校教育係
				青少年赤十字活動への助成(再掲)	学校教育の中で、奉仕活動や体験事業等を実施する市内の青少年赤十字加盟校に対して助成を行った。	3 保育園 1校 小学校 5校 中学校 2校 高等学校 1校	3 幼稚園 1校 小学校 6校 中学校 2校 高等学校 1校	3 幼稚園 1校 小学校 6校 中学校 2校 高等学校 1校	3 幼稚園 1校 小学校 6校 中学校 2校 高等学校 1校	日本赤十字 社江別市地区
				体験・ボランティア活動支援センター運営事業	地域・学校・家庭と連携し、地域教育力の向上を図る活動を行った。	3 コーディネーター活動支援延回数 24回	3 コーディネーター活動支援延回数 90回	3 コーディネーター活動支援延回数 64回	3 コーディネーター活動支援延回数 61回	教育部生涯 学習課生涯 学習係

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				ワークキャンプ(福祉施設体験学習)の開催	市内高校生を対象に施設利用者への食事介助・作業等の体験を通じて、地域社会に目を向ける機会として開催した。	3 静苑ホーム、恵明園、友愛ナーシングホーム(参加者無し)の3施設の協力有り。参加者数計15人	4 静苑ホーム、恵明園、友愛ナーシングホーム(参加者無し)の3施設の協力有り。参加者数計24人	3 静苑ホーム、恵明園、友愛ナーシングホームの3施設の協力有り。参加者数計15人	3 静苑ホーム、恵明園、友愛ナーシングホームの3施設の協力有り。参加者数計5人	江別市社会福祉協議会
				ハーフデイボランティアスクール開催事業	市内小中高生を対象に施設利用者との交流・作業等半日程度の体験を通じて、ボランティア活動に取り組む契機として開催した。恵明園、静苑ホーム等5施設の協力有り。	3 参加者数計5人	4 参加者数計13人	3 参加者数計7人	3 参加者数計24人	江別市社会福祉協議会
				総合的学習や学校・大学の福祉活動への協力	学校での福祉学習の際の体験用具(疑似体験セット、アイマスク、車椅子)の貸出やボランティア活動の講話(小学校校2校で講話)等で協力。	3 —	3 —	3 —	3 —	江別市社会福祉協議会
		③ 大学との連携促進	大学に対し、地域福祉やまちづくりに関する研究の場を提供するとともに、学生や教員などを活動の担い手として参加してもらえよう働きかけながら、地域福祉の推進を図ります。	市内大学等インターンシップ事業	市の各部署に学生を受け入れ、就業体験実習を実施した。	H30年度は、福祉部門への受入実績がないため、評価対象なし。インターンシップ参加学生数 7名	H29年度は、福祉部門への受入実績がないため、評価対象なし。インターンシップ参加学生数 9名	3 インターンシップ参加学生数 8名	3 インターンシップ参加学生数 10名	総務部職員課
				大学連携調査研究助成事業	市内大学に所属する教員が行う江別市の課題解決や地域活性化に貢献する調査研究事業に対し、補助金を交付した。	4 補助事業本数 5本	4 補助事業本数 5本	4 補助事業本数 5本	4 補助事業本数 2本	企画政策部 企画課主査(大学連携)
				大学連携学生地域活動支援事業	市内大学に所属する学生が行う自主的な取組みによる地域住民とのふれあいやまちづくりに関する事業に対し、補助金を交付した。	4 補助事業本数 6本	4 補助事業本数 4本	4 補助事業本数 6本	4 補助事業本数 2本	企画政策部 企画課主査(大学連携)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				大学版出前講座支援事業(再掲)	大学の知的資源を生かし、大学と地域との連携を図るため、市内大学の教員が地域に出向いて実施する出前講座の開催を支援した。	4 出前講座実施 件数 4件	5 出前講座実施 件数 5件	5 出前講座実施 件数 8件	5 出前講座実施 件数 5件	企画政策部 企画課主査 (大学連携)

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度）事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)							
7 快適に暮らせる生活環境づくり	① バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進		建物や道路・移動手段、情報提供に係るバリアフリーを図るとともに、全ての市民が不自由なく利便性を感じられるよう、ユニバーサルデザインの推進を図ります。	地域公共交通活性化協議会 (地域公共交通利用促進対策事業)	持続可能な公共交通網を形成するため、市、バス事業者、学識経験者等で構成される地域公共交通活性化協議会において、江別市地域公共交通網形成計画及び江別市地域公共交通再編実施計画を作成した。 また、上記再編実施計画に基づき市内路線の路線再編を行った。	3	左記のとおり	3	3	市、バス事業者、学識経験者等で構成される地域公共交通協議会を拡充して地域公共交通活性化協議会を設置。 江別市における持続可能な公共交通網の形成するための計画策定に着手した。	3	市、バス事業者、学識経験者等で構成される地域公共交通協議会を開催し、江別市におけるバス路線の確保等について協議し、路線再編に向けた基礎データ収集のため、バスの実証運行を行った。	3	企画政策部 政策推進課 参事(公共交通担当)			
				交通バリアフリー化促進事業	バリアフリー基本構想に基づき、顔づくり事業等においてバリアフリー化整備を進めている。	3	—	3	—	3	—	3	—	3	—	企画政策部 政策推進課 参事(公共交通担当)	
				生活バス路線運行補助事業	通勤・通学者や高齢者等の交通弱者にとって重要な交通機関であるバス路線を維持するため、生活バス路線事業者に対し、補助金を交付した。	3	補助対象バス路線数 3本	3	補助対象バス路線数 3本	3	補助対象バス路線数 2本	3	補助対象バス路線数 3本	3	補助対象バス路線数 3本	3	企画政策部 政策推進課 参事(公共交通担当)
				自動車運転免許取得費・改造費助成事業	身体障がい者の移動手段の確保のため、自動車運転免許の取得及び自動車の改造に要した費用を助成した。	3	①免許を取得した人数 1人 ②自動車を改造した件数 1件	3	①免許を取得した人数 0人 ②自動車を改造した件数 1件	3	①免許を取得した人数 1人 ②自動車を改造した件数 0件	3	①免許を取得した人数 1人 ②自動車を改造した件数 1件	3	①免許を取得した人数 1人 ②自動車を改造した件数 1件	3	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				障害者タクシー利用料金助成事業	障がい者の生活圏の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー料金の一部を助成した。	4	①タクシー利用券交付延枚数 36,612枚 ②タクシー利用券受給者数 1,585人	4	①タクシー利用券交付延枚数 36,112枚 ②タクシー利用券受給者数 1,554人	4	①タクシー利用券交付延枚数 36,299枚 ②タクシー利用券受給者数 1,577人	4	①タクシー利用券交付延枚数 36,654枚 ②タクシー利用券受給者数 1,595人	4	①タクシー利用券交付延枚数 36,654枚 ②タクシー利用券受給者数 1,595人	4	健康福祉部 福祉課障がい福祉係

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
				障害者移動支援事業	屋外での移動に困難がある障害者に対し、ホームヘルパー等の費用の一部を助成した。	①実施事業所数 79事業所 ②延べサービス 利用時間 11,870時間	①実施事業所数 79事業所 ②延べサービス 利用時間 11,730時間	①実施事業所数 72事業所 ②延べサービス 利用時間 12,128時間	①実施事業所数 66事業所 ②延べサービス 利用時間 12,725時間	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				障害者社会参加支援事業	聴覚障がい者からの要請に基づき、登録手話通訳者又は要約筆記者を派遣した。また、専任手話通訳者を庁内に配置した。	通訳派遣件数 515件	通訳派遣件数 603件	通訳派遣件数 545件	通訳派遣件数 453件	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				出前講座 「こころのバリアフリー教室」(再掲)	障がいへの理解を深めるため、小中学生を対象に、車いすや白杖を使った疑似体験を実施した。	出前講座実施回数 4回	出前講座実施回数 3回	出前講座実施回数 4回	出前講座実施回数 3回	健康福祉部 福祉課障がい福祉係
				障害者移動支援事業(児童)	屋外での移動に困難がある障がい児(18歳未満)に対し、ホームヘルパー等の費用の一部を扶助した。	①実施事業所数 68事業所 ②延べサービス 利用時間 2,480時間	①実施事業所数 67事業所 ②延べサービス 利用時間 2,539時間	①実施事業所数 65事業所 ②延べサービス 利用時間 4,938時間	—	健康福祉部 子育て支援 子育て支援課子ども 家庭係
				江別の顔づくり事業 (街路事業等)	野幌駅周辺において、野幌駅南口広場や1号線道路及びコミュニティ道路2などの駅周辺道路のバリアフリー整備が完了した。	—	—	—	—	建設部顔づくり推進室 街路整備課 街路整備係
				江別の顔づくり事業 (野幌駅周辺土地区画整理事業)	バリアフリー対応の野幌駅前南口広場の整備が完了した。	—	—	—	—	建設部顔づくり推進室 区画整理課 事業係
				江別駅跨線人道橋整備工事(駅周辺バリアフリー化)	H26に供用開始した、バリアフリー対応の江別駅跨線人道橋の周辺整備として、駐輪場および通路部分の整備を実施した。	—	—	—	—	建設部都市建設課道路整備係
				障がい児者移動支援事業の実施	江別市が福祉サービスの利用を決定した身体・知的障がい児者の必要な外出等の解除のために、ガイドヘルパーを派遣した。	利用件数 818件	利用件数 769件	利用件数 795件	利用件数 962件	江別市社会福祉協議会
				福祉機器貸与事業	疾病・障がいのある方が日常生活上必要がある場合に車椅子・介護用ベッド・歩行器を貸与した。	貸出実績 延1,981件	貸出実績 延2,163件	貸出実績 延2,361件	貸出実績 延2,349件	江別市社会福祉協議会

# 第3期江別市地域福祉計画（平27～30年度） 事務事業評価概要

【評価】 5 非常に評価できる 2 少し評価できる  
 4 かなり評価できる 1 ほとんど評価できない

基本目標	基本施策	主要施策	推進事項 (概要)	事務事業名	取組内容	評価 平30年度実績	評価 平29年度実績	評価 平28年度実績	評価 平27年度実績	担当部署 (直近)
		② 地域で安心して暮らせる環境整備	福祉除雪サービス等の実施とともに、身近な地域での支え合いによる対応などでもできるような地域づくりを推進します。	高齢者・身体障害者除排雪サービス経費	70歳以上の市営住宅(低層)入居者に対し、避難路を確保するための通路の除雪を委託により実施した。	3 利用世帯数 25世帯	3 利用世帯数 27世帯	3 利用世帯数 39世帯	3 利用世帯数 47世帯	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係
	福祉除雪サービス事業			70歳以上の市民に対し、間口の除雪を委託により実施した。	3 利用人数 739世帯	3 利用人数 750世帯	3 利用人数 754世帯	3 利用人数 781世帯	健康福祉部 介護保険課 高齢福祉係	
	自治会排雪支援事業			自治会区域内の生活道路の排雪作業を支援し、交通の確保を図った。	4 自治会排雪延長 348km	4 自治会排雪延長 346km	4 自治会排雪延長 345km	4 自治会排雪延長 345km	建設部土木 事務所雪対策課雪対策係	
	除排雪事業			公共除排雪対象の市道の除排雪を実施し、交通の確保を図った。	4 除雪延長 732km	4 除雪延長 729km	4 除雪延長 729km	4 除雪延長 728km	建設部土木 事務所雪対策課雪対策係	
	除雪派遣サービスの実施			高齢者・重度障がい者世帯等が冬期間安心して暮らせるように、生活通路等の除雪を実施するとともに安定的な除雪作業体制の整備に努めた。世帯数増に対応するため除雪作業員として協力いただける事業所を新規に開拓した。除雪1回当たりの作業料金1,200円(利用者負担は500円)。	3 利用世帯数 144世帯	4 利用世帯数 155世帯	4 利用世帯数 167世帯	3 利用世帯数 171世帯	江別市社会 福祉協議会	
	「えべつ雪の処理情報誌」刊行事業			市民の様々な除排雪の要望に対応するため、除排雪や屋根の雪降ろし等雪処理を行う事業者の情報を集め、情報誌を作成し自治会への提供や公共施設に配置した。掲載事業者数は31社。	3 —	3 —	3 —	3 —	江別市社会 福祉協議会	